

OFF-WHITE/CHICAGO CUBS オフホワイト/シカゴ・カブス

ライター私物



新作の発売時には世界中のNEW ERAファンが熱狂するストリート系ハイブランドとのコラボモデルは、入手困難な59FIFTYの象徴的存在だ。ここで紹介する“OFF-WHITE”とのコラボモデルは、クラウンやバイザーに“メテオホール”と呼ばれる穴を搭載。穴のように見えるデザインではなく、リアルな穴で、そのまま被ると髪の毛や頭皮が露出する。ユーザーを極端に選ぶ異端児に見えるのだが、事前にアナウンスされないがリラ販売であったにも関わらず、全ての在庫が一瞬で完売した伝説的なプロダクトだ。



OVO/CHICAGO WHITE SOX オクトーバーズベリーオーウン/シカゴ・ホワイトソックス

ライター私物



ラッパーのDRAKE(ドレイク)がプロデュースを手掛ける、ストリート系ハイブランドの“OVO”とコラボした59FIFTY。レトロ感のある紙タグが付属する演出もたまらない。

ERIC EMANUEL/ATLANTA BRAVES エリックエマニュエル/アトランタ・ブレーブス

ライター私物



スポーツウェアのカスタムで注目を集めたブランドとのコラボモデル。右サイドにブランドロゴを刺繍した、シンプルでエリックエマニュエルらしいアレンジが特徴的な仕上げりだ。

JUST DON/HOUSTON ASTROS ジャストドン/ヒューストン・アストロズ

ライター私物



スポーツシーンをテーマとするハイブランドの王道、“JUST DON”が提案した59FIFTY。JUST DON自体がヘッドウェアブランドであり、コラボモデルの完成度も高いのだ。

SUPREME/S-LOGO シュプリーム/エスロゴ

ライター私物



スケートボードブランドとして誕生したSupremeも、現在ではハイブランドとして認知されている。2000年代初期のSupremeコラボは、横ノリブランドらしさが濃い目だった。

TRAVIS SCOTT/ HOUSTON ASTROS トラヴィス・スコット/ヒューストン・アストロズ

資料提供: matthew_barry_jp



世界のストリートシーンを変える影響力を持つアーティストと言えば、ヒューストン出身のラッパーであるトラヴィス・スコットを連想するだろう。ヒューストンを本拠地とするスポーツチームのオーディエンスとしても知られ、AIR JORDANにアストロズをフックさせたコーディネートは、トラヴィスへのリスペクトと同義なのだ。言うまでも無く、彼が提案するNEW ERAとのコラボもアストロズがデザインベース。チームロゴに添えたスターマークやバックパネルのメッセージが、特別な59FIFTYである事実を主張している。



TRAVIS SCOTT/ HOUSTON ASTROS トラヴィス・スコット/ヒューストン・アストロズ

ライター私物



ポイントカラーのオレンジが引き立つ、ベースにネイビーをセレクトした、トラヴィスコラボ。この59FIFTYはベースをブラックに染めるパリエーションもリリースされている。

HOUSTON ASTROS/ SCRIBBLE ヒューストン・アストロズ/落書き

資料提供: matthew_barry_jp



一見するとトラヴィスコラボのようなアストロズは、SCRIBBLE(落書き)がテーマのカスタムキャップ。お気に入りのスニーカーに、こうしたモデルをフックさせるのも面白い。

HOUSTON ASTROS/ WORLD SERIES ヒューストン・アストロズ/ワールドシリーズ

資料提供: matthew_barry_jp



コーディネートのアクセントとしても活躍する、アストロズのカスタムキャップ。オレンジのポイントカラーを使用したAIR JORDAN 1との相性の良さは言うまでも無いレベル。

HOUSTON ASTROS/ CITY CONNECT ヒューストン・アストロズ/シティコネクト

資料提供: matthew_barry_jp



アポロ計画で使用された月着陸船のサイドパッチが目を惹く“CITY CONNECT”コレクションのアストロズ。宇宙開発の街である、ヒューストンに相応しい59FIFTYなのだ。